

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 7 年 3 月 7 日(2025.3.7)

【公開番号】特開 2024-98684(P2024-98684A)
【公開日】令和 6 年 7 月 24 日(2024.7.24)
【年通号数】公開公報(特許)2024-137
【出願番号】特願 2023-2315(P2023-2315)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

A 6 3 F 5/04 6 0 3 D

A 6 3 F 5/04 6 0 2 A

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 2 月 27 日(2025.2.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

複数のリールと、

複数のストップスイッチと、

各ストップスイッチに対応する複数のストップスイッチランプと、

複数のストップスイッチランプ以外の所定のランプと

を備え、

所定のストップスイッチの停止操作受けが無効であるときは、所定のストップスイッチランプを第 1 態様で点灯可能とし、

30

所定のストップスイッチの停止操作受けが有効であるときは、所定のストップスイッチランプを第 2 態様で点灯可能とし、

所定のストップスイッチランプが第 1 態様で点灯し、かつ所定のランプが点灯している状態で電源の供給が遮断されたときは、所定のランプが消灯した後に、所定のストップスイッチランプが消灯し、その後、電源の供給が再開されたときは、所定のストップスイッチランプが第 1 態様で点灯した後に、所定のランプが点灯する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する（カッコ書きで、対応する実施形態の構成を示す。）。

本発明（第 15 実施形態）は、

複数のリール（31）と、

複数のストップスイッチ（42）と、

各ストップスイッチに対応する複数のストップスイッチランプ（21h）と、

複数のストップスイッチランプ以外の所定のランプ（画像表示装置 23、上枠ランプ 21

50

a、右枠ランプ 2 1 b、左枠ランプ 2 1 c、下パネルランプ 2 1 d、リール照明 2 1 e、バックランプ 2 1 f、ベットスイッチランプ 2 1 g) と
を備え、

所定のストップスイッチの停止操作受付けが無効であるときは、所定のストップスイッチランプを第 1 態様（無効態様 / 赤色）で点灯可能とし、

所定のストップスイッチの停止操作受付けが有効であるときは、所定のストップスイッチランプを第 2 態様（有効態様 / 青色）で点灯可能とし、

所定のストップスイッチランプが第 1 態様で点灯し、かつ所定のランプが点灯している状態（図 2 1 4 中（1）、図 2 2 0 中「X 0 1」）で電源の供給が遮断されたとき（図 2 1 4 中（1）から（2）になるとき、図 2 2 0 中「X 0 2」）は、所定のランプが消灯（図 2 1 4 中（2）、図 2 2 0 中「X 0 3」）した後に、所定のストップスイッチランプが消灯（図 2 1 4 中（3）、図 2 2 0 中「X 0 4」）し、その後、電源の供給が再開されたとき（図 2 1 5 中（1）から（2）になるとき、図 2 2 0 中「X 0 6」）は、所定のストップスイッチランプが第 1 態様で点灯（図 2 1 5 中（2）、図 2 2 0 中「X 0 7」）した後に、所定のランプが点灯（図 2 1 5 中（3）～（5）、図 2 2 0 中「X 0 8」～「X 1 0」）する

ことを特徴とする。

10

20

30

40

50